



2020年4月14日

各 位

会 社 名 株式会社 Gunosy
代 表 者 名 代表取締役 竹 谷 祐 哉
最高経営責任者
(コード番号：6047 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役 間 庭 裕 喜
最高財務責任者
(TEL. 03-6455-4560)

2020年5月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、直近の事業環境の変化（新型コロナウイルスの影響及び広告ガイドラインの改訂の影響）を踏まえ、2020年1月14日に公表した、2020年5月期通期（2019年6月1日～2020年5月31日）の連結業績予想及び個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年5月期通期業績予想数値の修正（2019年6月1日～2020年5月31日）

連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） (2020年1月14日)	百万円 17,054	百万円 1,000	百万円 960	百万円 565	円 銭 24.10
今回修正予想（B）	14,000	1,000	960	565	24.03
増減額（B-A）	△3,054	-	-	-	
増減率（%）	△17.9	-	-	-	
（ご参考）前期実績 (2019年5月期)	15,017	2,302	2,289	2,009	85.58

個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） (2020年1月14日)	百万円 14,314	百万円 632	百万円 436	円 銭 18.57
今回修正予想（B）	12,500	820	436	18.56
増減額（B-A）	△1,814	187	-	
増減率（%）	△12.7	29.6	-	
（ご参考）前期実績 (2019年5月期)	13,138	1,837	1,731	73.72

2. 業績予想修正の理由

(1) 個別業績予想

2020年5月期第4四半期におきまして、当社は、不正広告撲滅に向けた一層健全なメディア及びアドネットワークの構築、インターネット広告の透明性と信頼性の向上を目的とした広告ガイドラインの刷新を行い、2020年4月10日に公表いたしました。本取り組みの結果、信頼度の高いメディアに出稿を望む広告主の拡大による中長期的な成長持続が可能になるものと考えています。一方で、短期的には広告主数の減少が回避できず、2020年5月期第4四半期の売上高にはマイナスの影響を見込むこととなりました。また、新型コロナウイルスの影響による景況感の悪化に伴い、当社の広告売上高の一部にマイナスの影響を想定しております。これらの要因を踏まえた結果、2020年5月期通期売上高の業績予想について下方修正が必要な状況にあると判断いたしました。

一方で、このような事業環境の変化に対応するため、当社は2020年5月期第4四半期において、広告宣伝費、業務委託費などの大幅なコスト削減を計画しております。その結果、経常利益につきましては、当初予想を上回る着地を見込む結果となりました。

その結果として、2020年5月期通期の個別業績予想を、売上高12,500百万円（従来予想比12.7%減）、経常利益820百万円（従来予想比29.6%増）に修正いたします。当期純利益につきましては、当期末における保有する有価証券等の評価が確定していない状況を踏まえ、前回発表予想を据え置いております。

なお、新型コロナウイルスが当社の事業環境におよぼす影響は日々、状況が変化しておりますため、さらなる業績予想修正の必要性が生じた場合につきましては速やかに開示します。

(2) 連結業績予想

(1) 個別業績予想の修正の影響と、子会社である株式会社 digwell および株式会社 VIDPOOL の業績が期初の想定より低調に推移したことを踏まえ、2020年5月期通期の連結売上高の予想を、売上高14,000百万円（当初予想比17.9%減）に修正いたします。なお、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、(1) 個別業績予想に記載のとおり、大幅なコスト削減をすることで、売上高の減少を補う利益の確保を計画していることから、前回発表予想を据え置いております。

(注) 1. 1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。

2. 上記の業績予想につきましては、本資料発表時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上